

ロッテは環境に配慮した割りばしである「アド箸(ばし)」に同社のガム製品「ロツテ・キシリトール ネオ」の広告を出稿すると発表した。ロッテが広告で割りばしの経費を負担し、その一部が間伐材の伐採費用などに充てられる。二十五日からコンビニエンスストアのローソンが展開する「ナチュラルローソン」で配布する。

アド箸は奈良県吉野地域

ローソンなどの間伐材割りばし

ロッテが広告主に

のひのきの間伐材を利用する。森林の生育のためには、林保護や環境配慮を消費者に訴求し、ガム商品の販売価格の低迷などで、国内拡大を狙う。今回のアド箸の森林は間伐が適切に行われ、はナチュラルローソンで年間配布される割りばしの

森林育成を支援

れないケースも珍しくない。アド箸は割りばしを広告媒体に使うことにより、森林間伐費用をまかない、森林育成を支援する。

配布する計画。アド箸はローソンとハートツリー(東京・港)が共同企画した。今回が初めての広告掲載となる。